

## UDデジタル教材 小中学校で活用へ

浜松市

浜松市ユニバーサルデザイン(UD)審議会(宮田圭介会長)は13日、2022年度第3回会合を市役所で開いた。市側は22年度の事業実績について報告し、開発したデジタル

のUD教材を23年度から市内小中学校で活用する方針を示した。

教材は、エレベーターやトイレなどUDに配慮した市中心部の実際の設備をバーチャル空間で体験できる仕組み。22年6～7月に実証実験などを行い、本格運用にこぎ着けた。

市側はこのほか、22年度中の小中学校や企業などで実施したUD出前講座などの受講者(2月末現在)が前年同期比283人増の9535人だったことも報告した。担当者は「コロナ禍前の受講者1万1千人の水準に戻すとともに、企業のUD化も進めたい」と述べた。